
2002. S/I 情報登録呼出し

業務コード	業務名
SIR11	S/I 情報登録呼出し

1. 業務概要

「S/I 情報登録（SIR）」業務、または、「ブッキング情報登録（BKR）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

呼び出された情報は、SIR業務により訂正及び取消しを行うことが可能である。

2. 入力者

通関業、輸出入者、海貨業

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

（1）入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②S/I 情報DBに登録されているS/I 情報登録者、海貨業者／航空貨物通知先または通関用申告予定者のいずれかの利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

なし

（3）S/I 情報DBチェック

入力されたN-S/I 番号^{*1}に係るS/I 情報DBが存在すること。

（*1）N-S/I 番号とは、SIR業務でシステムより払い出された番号のことをいう。

（4）ブッキング情報DBチェック

船会社コード及びブッキング番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

- ①入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在すること。
- ②取消しされていないこと。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）S/I 情報登録呼出情報編集処理

（A）N-S/I 番号が入力された場合

S/I 情報DBよりS/I 情報登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（B）船会社コード及びブッキング番号が入力された場合

ブッキング情報DBよりS/I 情報登録呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に変更内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
S / I 情報登録呼出情報	なし	入力者